

滝川市地域公共交通活性化協議会

平成20年3月12日設置
平成21年3月19日連携計画策定



概要

滝川市は、中空知地域の商業・流通の中心都市として重要な役割を果たしているとともに周辺市町の交通拠点にもなっているが、人口の減少やマイカーの普及により、市内路線バスの利用が低迷しているほか、郊外部においては公共交通空白・不便地域が存在していることから、市内循環バスの利便性・満足度の向上、路線バスの利用促進策の推進、乗合タクシーサービス事業の実施や路線バス・乗合タクシー連携事業の実施等により、地域活性化に資する持続的な公共交通環境の実現を図る。

○市内循環バスの利便性・満足度向上(21～23年度)

・店舗などを活用した待合施設の充実等、利用者ニーズに合わせたバス利用環境の改善に伴う市街地エリアへのアクセス、買物などの利便性・満足度向上による利用促進を検証するため、市内循環バスの実証運行を行う。

○路線バス利用促進策の推進(21～23年度)

・商店街等各団体との連携による協賛イベントや地域懇談会の開催、買物ポイントサービスとの連携、小学生対象のバス乗車体験授業、高齢者のバス利用補助のための応援ボランティア制度の導入など、路線バスの各種利用促進事業を展開する。

○乗合タクシーサービス事業の実施(21～23年度)

・路線バスの利用が困難な地域の移動手段確保のため、高齢者等を対象に、通院や買物を目的とした乗合タクシーの実証運行を行う。

○路線バス・乗合タクシー連携事業の実施(21～23年度)

・観光シーズンにおける来訪者の観光ゾーンまでの移動手段メニューの開発や路線バス空白地帯住民の買物・通院等のための移動手段確保を目的に、路線バスと乗合タクシーの連携による実証運行を行う。

